

# 響



ひびき

東信教育事務所  
〒384-0006  
小諸市与良町6-5-5  
TEL.0267-31-0251  
FAX.0267-31-0140



令和2年6月10日  
No. 3



友が見えて、先生が見えて、黒板が見えて、  
全部がまとめて見えている。

友の声が聞こえて、先生の声が聞こえて、  
やりとりの声と一緒に聞こえている。

人も、物も、音も、表情も、動きも、声も、  
重なり合って、届いてくる。

## 響 第3号 「つながり」 -もくじ-

- |   |     |
|---|-----|
| 1. 授業から学ぶ 「今できることをより丁寧に」                                | P 2 |
| 2. 授業づくり・学校づくり研修会<br>「力量をあげて未来につなげる」                    | P 3 |
| 3. 指導と評価をつなぐ ~単元の評価規準について~                              | P 4 |
| 4. 各種研修会・各種会議等の予定                                       | P 4 |
| 5. 生涯学習課より<br>できるときに、できることを、できるところから…<br>コミュニティースクールの中で | P 5 |

様々な配慮がなされた中で、学校生活が再開されました。学校と家庭、家庭学習と授業、子ども同士の心などのつながりが意識されています。

子どもたちは、教室に身を置きながら、今、どんなことを感じているのでしょうか。



指導主事の研修として、分散登校中の学校の授業参観をさせていただきました。先生方は、様々な気配りをしながら、授業を工夫されていました。学ばせていただいたことをご紹介いたします。

## 授業から学ぶ

# 「今できること」をより丁寧に ～子ども同士の学びを充実させるために～

A小学校では、グループ学習やペア学習が行いにくい中で、「こんな時だからこそ、今できることをより丁寧に」という心がけで、授業を工夫して進められていました。

4年生 理科

「空気と水を注射器に入れ、  
押してみよう観察する」

3つの  
丁寧ポイント

3年生 算数

「時計を動かして、  
時間の長さを調べる」



「注射器」を用いて個人追究

### ①一人ずつの用具

一人ずつの用具を用意します。個人追究において子どもが十分に操作活動し、自分の予想を基に自己内対話をしやすくしています。



「時計」を用いて個人追究



### ②教師の声がけ

一人一人の考えをよく聞き、取組のよさを認めたりアドバイスしたりしています。個人追究が効果的に進むよう配慮されています。



### ③子どもの言葉をつなぐ全体追究

子どもの言葉を大切に uptake、全体共有していきます。教師を介し、子どもの発言をつなげようとしています。



子ども同士の関わり合いをもたせにくいので、自己と対話する時間を大切にしています。また、めあてやまとめなど、子どもの言葉でできるよう、いつも以上に心がけています。  
(A先生)



個人追究で生まれた多様な考えをできるだけ取り上げ、つなげるようにしています。全体追究の場で、一人一人の多様な考えを安心して出せるような支援を心がけています。  
(B先生)

特別な対応が必要な一方で、学習場面では、普段の学習における一層丁寧な対応も、学習効果を高め、子どもの学びやつながりを保障するための取組と言えます。各校において進められている日常の取組のよさを生かす上で、お役立てください。





## 授業づくり 学級づくり 研修会

# 力量をあげて未来につなげる

東信教育事務所では、明日からの授業づくり学級づくりのことをともに語り合い、考え合う機会として、年間4回「授業づくり・学級づくり研修会」を開催しています。

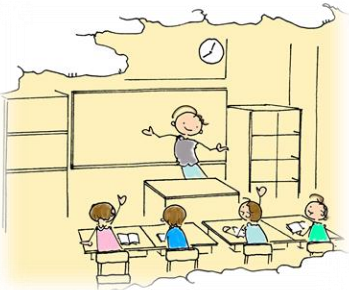
第1回は、講師の先生や若手の先生を中心に合計36名の先生が研修会に申し込まれました。今回は感染症予防のため、事務所ではなく、指導主事が各学校に伺っての研修としました。ここでは、H小学校で行われた算数の研修の様子をご紹介します。

研修会の最初は、授業づくりの基礎・基本について学び合いました。研修を進める中、今までの自分の授業を振り返りました。

A先生は、子どもの声を大切にしようと、ホワイトボードを活用されています。B先生は、板書を写真で撮ってその授業を振り返り、次の授業の板書計画につなげています。互いの意見を交換しながら、授業づくりのよさに気づく先生方の姿がありました。



研修後半は明日の授業づくり。H小学校は分散登校中でしたが、どんな授業をつくることができるのでしょうか。



子どもたちからは、「学校へ来て、勉強することが楽しい」という声が聞こえてきたそうです。一方で先生方は、子どもたちに教えたいことがたくさんあって、つつい教師主導になりがちになってしまうと、最近の自分の授業を振り返られていました。「勉強することが楽しい」と感じている子どもたち。その意欲を今後も継続してもち続けてほしいと願い、先生方は次のように明日の授業を考えました。

- 数図ブロックを使った操作活動を取り入れ、今以上に数に関われるようにしたい
- 一人一人の考え方を大切にして、多様な角度の測り方をみんなで共有したい
- 抽象度が高く、分かりにくさがある分数の除法。面積図などをていねいに扱って意味理解を伴った定着を図りたい



教師主導になることなく、学ぶ子どもを主体に考えること。そして、教材研究を深め、何をどのようにして学ぶようにすることがよいのかを、子どもの姿から考えています。

教材と向き合い、丁寧にじっくりと考えることを重ねていくことで力量が高まり、教師としての自分の未来に、そして、子どもたちの未来につながっていくのだと思います。

次回は、8月21日（金）です。  
授業づくりについて一緒に語り合しましょう。



# 指導と評価をつなぐ～単元の評価方法について～



昨年度の教育課程研究協議会で「内容のまとめりごとの評価規準」の作成についての説明があったけれど、その先の「単元の評価規準」についてはどうすればよいのだろう？何か参考になる資料はないかな？

国立教育政策研究所より『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料』が作成されました。小学校、中学校それぞれ各教科等別に全22種類が作成され、ウェブサイトに掲載されています。学習評価の基本的な考え方や、各教科等における評価規準の作成について解説しています。



具体的には、①「学習評価の基本的な流れ

→②「内容のまとめりごとの評価規準」

→③「単元ごとの学習評価」と単元の評価規準の

作成までを段階的に示してくれています。

## 【例 小学校 体育科 第3学年 跳び箱運動 思考・判断・表現】

### ②「内容のまとめりごとの評価規準」

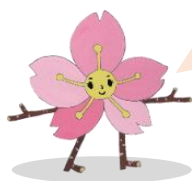
自己の能力に適した課題を見付け、技ができるようになるための活動を工夫しているとともに、考えたことを友達に伝えている。

ポイントは基本的に、学習指導要領の内容の文末を「～すること」→「～している」に変える

### ③「単元ごとの学習評価」

- ① 上手くできたところやできなかったところを、学習カードや掲示物などの連続図に目印や色をつけたり、シールを貼ったりして、自己の能力に適した課題を見付けている。
- ② 手の着く位置や着地する位置、目線が向く場所などに目印をして、技のできばえを振り返り、自己の能力に適した課題を解決しやすい練習の場を選んでいる。
- ③ 友達の手の手に着く位置や着地する位置、目線が向く場所に目印を置いて、動きのできばえを友達に伝えたり書いたりしている。

ここに示した評価規準は例です。資料を参考にして目の前の子どもの実態に合った「単元の評価規準」を作成していきましょう。



評価を基に授業をして振り返り、指導の改善を図ることによって、指導と評価がつながっていきます。

この参考資料は、国立教育政策研究所のウェブサイト (<https://www.nier.go.jp/kaihatsu/shidousiryoku.html>) に掲載されています。



## －各種研修会・各種会議等の予定－

東信教育事務所 学校教育課（6月10日現在）

日時	各種研修会名	対応
7月7日（火）	初任研 教師力向上研修Ⅱ キャリアアップ研修Ⅰ	日程及び内容を検討中
7月9日（木）	初任研 指導教員等懇談会	個別懇談会形式、または電話相談で実施
7月27日（月） 28日（火）	進路はれやか相談	各会場で実施
7月30日（木） ～8月6日（木）	初任研 夏期研修	自校での代替研修で実施

できるときに・・・  
できることを・・・  
できるところから・・・

手作りマスクを市民の方に  
配布しよう。

あの時はありがとう。  
本当に助かったよ

私たちも手作りマスクやゴム紐を寄贈したい

2月、街からマスクが消えました。コロナ禍に対する不安に包まれました。

「自宅にある生地を使って、有志の職員とマスクを作ったんです。このマスクを市民の方に配布することが、少しでも市民の安心・安全につながると考えました。」小諸市役所3階企画課の窓口に市民向けの手作りマスクが置かれています。「私たちの気持ちを感じてほしかったので、マスクと共にメッセージカード『私たちの今の行動が、2週間後の未来を作ります』を添えました。」「『マスクが無くて本当に困っていた。近所の方からこのマスクのことを聞いて、もらいに来ました。本当にありがとう。』という言葉に涙が出そうになりました。」「賛同してくださる方々にも出会え、人のつながりを実感しました。」市役所のマスク作りに関わった方々の思いを伺うことができました。この取組は他団体からの手作りマスクやマスク用ゴム紐の寄贈といった仲間の広がりにもつながったそうです。

数人で始まったマスク作り。この取組は人と人をつなげ、大きな仲間の輪として、  
<不安>の中に<安心・安全>を感じさせてくれました。

『できるときに・・・できることを・・・できるところから・・・』  
つながりのある地域社会の温かさを感じさせていただきました。

## 「スポーツ・レクリエーション用具」 貸し出ししています！

ラダーゲッター



ふわっとテニス



ボッチャ



休校明け、心と体をやさしくほぐすのにスポーツ・レクリエーションをしませんか！写真の用具の他にもいろいろなスポーツ・レクリエーション用具がございます。場の設定やルール工夫により密集・密接を避けた運動が楽しめます。用具の貸し出しにつきましては、生涯学習課までお気軽にご相談ください。



学校再開に向けて

# コミュニティスクールの中で

## 新型コロナウイルス感染拡大防止

「ちゃんと勉強できるかなあ」「ウイルスに感染しないかなあ」「友達と仲良くできるかなあ」…  
そんな子どもたちの不安がなくなるように、頑張っている先生方を応援したい！

先生方が子どもたちと向き合える時間を生み出そうとコミュニティスクールが動き出しています。

掃除の時間を減らすけど・・・ 放課後の消毒作業は・・・ 給食の配膳に・・・



茅野市では、市民活動センターの呼びかけで集まったボランティアさんが市内小中学校の消毒作業に協力してくださっています。

## 新しい生活様式!?

世界の若者は、直接手を触れたりハグすることなしに楽しんだり挨拶できる方法を見つけているそうです。子どもたちの発想を生かして、私たちはどんな挨拶の仕方を発明できるでしょうか!?

